

令和3年度ながの環境パートナーシップ会議活動報告書

活動の概要

令和3年度は、長野市の環境ビジョンの実現に向け「つなぐ・伝える・行動する」を行動指針とし、プロジェクト、広報活動などに取り組みました。また、平成29年度に見直しを行った、本会の行動指針である「アジェンダ21ながの-環境行動計画-」に基づき、事業者・他団体との連携など、新たな協働による環境活動を展開しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により活動に大きな影響がありました。

1 各プロジェクトの活動

(1) 令和3年度の各プロジェクトの取り組み

①	生ごみ削減・再生利用プロジェクト	活動報告書のとおり
②	市民の森づくりプロジェクト	活動報告書のとおり
③	太陽エネルギー普及促進プロジェクト	休会
④	聖山自然復元プロジェクト	休会
⑤	子どもの環境学習支援プロジェクト	休会（令和4年度から解散）
⑥	ながのカーボンオフセットプロジェクト	休会
⑦	小生物の育成環境保全プロジェクト (松代オオムラサキの里プロジェクト)	活動報告書のとおり
⑧	生態系豊かな、水に親しめる川づくり（水環境保全）プロジェクト	活動報告書のとおり
⑨	ゴマシジミ保護・育成プロジェクト	活動報告書のとおり
⑩	田中さくら公園づくり&里山づくりプロジェクト	活動報告書のとおり

(2) プロジェクトサポーター制度について

5つの各プロジェクトとサポーター事業者が次のとおり協働による事業を展開しました。

※プロジェクトサポーター制度とは…

事業者の参画をより一層促していくため、プロジェクト活動に協働・支援・共感等いただける事業者が、直接、プロジェクト活動に、人的・活動資金・活動場所などを支援いただき、協働体制による継続的な環境活動の展開を図ることを目的に平成28年度に当制度を創設しました。

※協働事業の状況は次のとおりです。

【協働事業の状況】

プロジェクト名	サポーター事業者名
生ごみ削減・再生利用	長野市委託浄掃事業協同組合
子どもの環境学習支援（解散）	直富商事株式会社（協働終了）
小生物の育成環境保全	コマキ工業株式会社
生態系豊かな、水に親しめる川づくり（水環境保全）	株式会社公害技術センター

(3) 信州大学工学部「地域環境演習Ⅰ」の受け入れ

信州大学工学部の「自分でPDCAサイクルを機能させて行動できる人材」の養成を目指し実施する「地域環境演習Ⅰ」の受講生を、各プロジェクトチームで受け入れ、協働による環境活動を行いました。

また、令和3年9月18日（土）には、参加学生による活動成果発表会が行われました。

【受入チーム】 生ごみ削減・再生利用プロジェクト、小生物の育成環境保全プロジェクト

2 ながの環境パートナーシップ会議全体での活動

(1) 第11回ながの環境団体大集合

令和3年度は、「みんなの未来を考えよう」をテーマに開催しました。

【開催日時】 2022(令和4)年1月30日(日) 13:30~16:00

【会場】 ZOOM 開催(YouTube 配信あり) (リアル会場: 勤労者女性会館しなのき)

【主催】 ながの環境パートナーシップ会議

【共催】 特定非営利活動法人長野県NPOセンター、長野市地球温暖化防止活動推進センター

【当日参加者数】 ZOOM 参加 27名 (講師・発表者含む)

You Tube 視聴 当日25名、5/24 現在136ビュー

【プログラム】

13:30 開会・挨拶

13:35 講演1 ながの環境パートナーシップ会議 河西理事

13:50 講演2 信大工学部「地域環境演習」に参加した学生とチームの発表
(生ごみ削減・市民の森・小生物)

14:20 講演3 北村優斗氏講演「海洋ゴミ問題解決に清走中というソリューションを」

14:40 休憩

14:45 意見・感想交換会 (グループ)

15:25 意見・感想交換会 (全体)

16:00 閉会

【意見・感想交換会 (グループ) のテーマ】

講演1、2を聞いて (環境問題全般)、講演2 (小生物) を聞いて、北村氏の講演を聞いて、フードロスについて、プラスチックごみについて、環境問題をもっと身近に考えるには? (以上から2つを選び、それぞれ20分ずつ2グループに参加)

【支援団体】 実施に際し、長野市地球温暖化防止活動推進センターの支援をいただきました。

※ 地域まるごとキャンパスで応募いただいた3名の学生の皆様にも運営としてご活躍いただきました。

3 広報

(1) ホームページの運用

- ・ 各プロジェクトの出前講座やイベント等の予定及び活動報告などを掲載
- ・ 他団体などから情報提供されたイベント等を掲載

(2) 令和2年度活動成果報告書「手をむすんで」を発行

ニュースレター「手をむすんで」に代わる本会の活動を情報発信していくため、新たに令和2年度のながの環境パートナーシップ会議活動成果報告書「手をむすんで」を発行し、会員や関係機関にPRしたほか、新規会員の勧誘時に活用いたしました。

【規格】表紙4P 本文16P 中綴じ仕上げ

【内容】ながの環境パートナーシップ会議の案内、活動成果報告、信州大学工学部地域環境演習報告

(3) 電子メール及びfacebookの活用

電子メールにて本会会員、関係機関及び長野市役所職員宛へ各プロジェクトチーム等が開催するイベントの情報発信をしています。また、facebookのページを作成し、会員以外の方にも情報発信を行っております。

4 他団体との連携

(1) 活動の連携

【生ごみ削減・再生利用プロジェクト】

長野市生活環境課と定例会にて協議フォロー、信州環境フェア・キッズ農園のイベント補助等で協働しました。

【市民の森づくりプロジェクト】

長野市森林いのしか対策課と森林整備、指導で協働しました。

【ゴマシジミ保護・育成プロジェクト】

長野市開発公社と長野市霊園での保護活動で協働しました。

浅川小学校とワレモコウの育苗・植栽で協働しました。

(2) 長野市環境こどもサミットに参加協力

こども達が環境問題を理解し、地球環境について深く考え、今後の活動を契機となる場を提供するため、毎年環境こどもサミットが開催されています。本会は、主催者である同サミット実行委員会の構成メンバーとして、運営の一翼を担いました。

なお、新型コロナウイルス感染対策のため、参加者の規模を縮小し、各団体のブース展示を取り止めたため、P会議としての参加はありませんでした。

【開催日時】令和3年10月31日（日） 午前10時～正午

【場 所】長野市勤労者女性会館しなのき

【参加者数】1人（実行委員として）

(3) 他の環境団体等への周知

令和2年度活動成果報告書「手をむすんで」やパンフレットを個人や事業所などに配付をしました。また、各新聞に記事として取り上げられるなど環境活動をPRしました。

5 会議

(1) 通常総会（書面開催）

日 時：令和3年7月5日（月）

提出された表決書数：89

内 容：令和2年度活動報告、収支決算報告、監査報告について

令和3年度運営方針（案）、活動目標・活動計画（案）、収支予算（案）について

(2) 理事会

ながの環境パートナーシップ会議の運営等について協議するため、理事会を10回開催しました。第8回の理事会では、プロジェクトリーダーとの合同会議を開催しました。

回数	開催日時	参加者数	備考
第1回	6月10日(木) 18:00～	7人	
第2回	7月27日(木) 18:00～	8人	
臨時	11月2日(火) 18:00～	11人	学生参加
第3回	11月12日(金) 18:00～	7人	
第4回	12月16日(木) 18:00～	8人	
第5回	1月13日(木) 18:00～	11人	環境団体大集合リハーサル
第6回	3月17日(木) 18:00～	7人	
第7回	4月25日(月) 18:00～	10人	
臨時	5月27日(金)	9人	書面開催
第8回	6月2日(木) 18:00～		合同会議

(3) 各プロジェクトチームのミーティングの開催

各チームで随時開催しました。

6 市政等への参画

審議会等名称	会員名
長野市地球温暖化防止活動推進センター運営委員 長野広域連合ごみ処理手数料審議会委員 豊かな環境づくり長野地域会議運営委員	金井 三平
長野市環境審議会委員	赤羽 和春
長野市健康増進・食育推進審議会委員	佐藤 敏夫
長野市廃棄物減量等推進審議会委員	河西 弘明
長野県緑の基金理事	片桐 勝治
長野市環境こどもサミット実行委員会委員	小山 勝宏

7 その他

(1) 寄附

令和4年1月14日、長野卸売市場協同組合様から本会へ寄附金の贈呈がありました。

【内容】長野卸売市場内の約80の事業所で作る同組合は、市場内で出た古紙を原料にトイレトペーパーを製造し、各事業所に販売しています。このたび、同組合からこのトイレトペーパーの売上金の一部を市内の環境保全活動に役立ててほしいと本会に寄附していただきました。

【寄附金額】57,600円

(2) 会員

令和4年5月末現在の会員数：148（令和3年5月末：170）

(3) ながの環境パートナーシップ会議への年間活動参加者数

平成24年度： 4,176人

平成25年度： 3,638人

平成26年度： 3,566人

平成27年度： 3,766人

平成28年度： 4,112人

平成29年度： 4,629人

平成30年度： 4,842人

令和元年度： 4,588人

令和2年度： 1,814人

令和3年度： 1,805人